

2016年10月20日

京成電鉄株式会社

「さらなる安全とセキュリティ向上」を目指して

スカイライナー車内の防犯カメラシステムを より高機能なものにリニューアルします。

京成電鉄(本社：千葉県市川市、社長：三枝 紀生)では、下記の通り、スカイライナーに使用しているAE形車両に設置されている防犯カメラシステムをより高機能なシステムにリニューアルします。他社で発生した事象、及び2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、車内の更なる安全とセキュリティ強化を図ります。2017年度中に全てのAE形の防犯カメラシステムのリニューアルを完了する予定です。

1. 概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 対象車両 | AE形 (全8編成64両) |
| (2) 設置箇所 | デッキ部・客室内 |
| (3) 導入時期 | 2016年10月22日から
2017年度末までに、全てのAE形車両に導入予定。 |

2. 新たな防犯カメラシステムにおける改良点

- (1) デッキ部、荷物スペースに加え、客室内を撮影範囲に追加。
- (2) 撮影画質の向上。



【AE形車両】



【設置する防犯カメラ】

3. その他

- ・引き続き、防犯カメラを設置している車両であることを、車内にステッカーを掲示してお客様に周知します。
- ・防犯カメラの映像は、閲覧できる社員を限定するなど、関係法令や社内規定に則り厳重に管理いたします。